

# ASモルタルD工法(高靱性)

【農林水産省：開水路補修・補強工事マニュアル(案)品質規格 適合】



**特長**

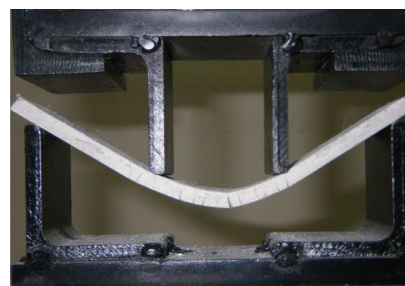
ASモルタルD工法(高靱性)は、一軸引張応力化において疑似ひずみ硬化特性を示し、微細で高密度の複数ひび割れを形成する高靱性材料【複数微細ひび割れ型繊維補修セメント複合材料：HPFRCC】である『ASモルタルD』を用い、劣化構造物の表面保護を行うことで、構造物の機能を回復させる工法です。優れた接着性で既存構造物と一体化し、耐摩耗性や水密性に優れコンクリート構造物を劣化要因から守ります。

特殊繊維を混入することにより引張力を分散させ、ひび割れ幅を微細に抑え、大きな引張変形と靱性を示します。

- ① 高靱性を有しており、引張力を分散し、発生ひび割れ幅を微細に抑えます。
- ② 高い曲げ強度を有し、ひび割れ抵抗性に優れています。
- ③ 既存構造物との一体化(接着性)に優れています。
- ④ 透水量が少なく、防水性に優れた材料です。
- ⑤ 水流や砂礫による摩耗に対する抵抗性に優れています。
- ⑥ プレミックス材料である為、水と練りするだけで、「左官」・「吹付」の双方で施工が可能です。



特殊繊維を配合



曲げに対して追従 (割れない&ひび割れの分散)



## 物性

### 物性値一覧

項目	特性値	項目	特性値
圧縮強度	36.6N/mm <sup>2</sup>	長さ変化率	0.0466%
曲げ強度	10.2N/mm <sup>2</sup>	粗度係数	0.0107%
付着強度	2.0N/mm <sup>2</sup>	凍結融解抵抗性	86%
曲げ靱性係数	3.59N/mm <sup>2</sup>	一軸引張終局ひずみ	0.82%

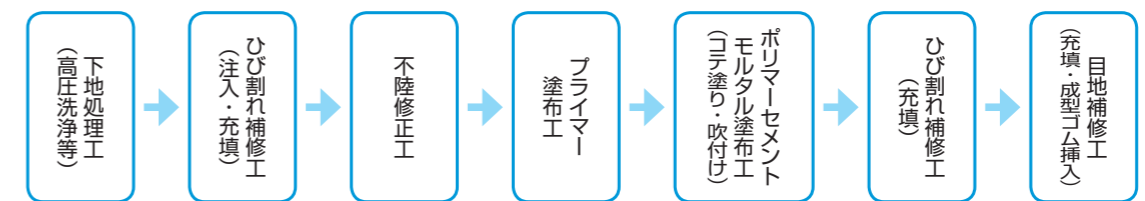
※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

### 配合

1バッチ	
ASモルタル 20kg/袋	練り上がり量 約11.9L
水 3.6~4.0L	

※使用量：1.680kg/m<sup>3</sup>

## 施工フロー



## 施工事例



① 施工前



② 練り混ぜ(繊維混入)



③ 吹付施工



④ 仕上げ



⑤ 施工完了



左官施工(例)

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料